

## IS12L-9S-RSI-INT-DO

最大9 Wまでのレーザー出力測定用内臓球面ディテクタ。



### プロダクトファミリーの主な特長

#### 最速の応答

シリコンセンサーにより、積分球はフォトダイオードと同等に高速。

#### 高平均出力

- IS12: 連続出力最大9 Wまで測定
- IS50: 連続出力最大1000 Wまで測定

#### 耐性コーティング

強気に設計された当社独自のコーティング。市場の他の「ホワイト」コーティングに比べて桁違いに高い損傷閾値。

#### 精密較正

ISディテクタには、スペクトル全域をカバーするNIST追跡可能較正。温度補償機能が付いた較正により最も正確で安定した測定が可能。

#### 出力の選択

ISディテクタで利用できる2つの出力オプション:

- USB出力(-INT)付きINTEGRA
- RS-232出力(-IDR)付きINTEGRA

#### 受賞歴のあるテクノロジー

ISシリーズのレーザー出力検出器は、2022年のLaser Focus World Innovators Awardsにおいて、光学およびフォトニクスコミュニティの権威ある経験豊富な審査員団により、市場で最高のリビューションの1つとして認められました。



#### 互換性のあるスタンド

STAND-D-233

## 仕様

### 測定性能

最大平均出力 (連続)	9 W
ノイズ等価出力 <sup>1</sup>	1 μW
スペクトル領域	340 - 1100 nm
標準上昇時間	0.2 s
出力較正不確か率	±5.0 % (405 - 499 nm) ±3.5 % (500 - 1069 nm) ±2.5 % (1070 nm)
出力直線性	±1 %
球の内径	50 mm Ø
最大入射角	±10°
最大発散	10° (half-angle)
出力較正不確か率	±5.0 % (405 - 499 nm) ±3.5 % (500 - 1063 nm) ±2.5 % (1064 nm)

1. 1070 nmで。公称値。実際値は周囲の電磁妨害および波長に応じて異なります。

損傷閾値	
最大平均出力密度 <sup>1</sup>	2 kW/cm <sup>2</sup>
最大エネルギー密度 <sup>2</sup>	400 mJ/cm <sup>2</sup>
1. 1064 - 1070 nmで、CW。May vary with wavelength and average power. 2. 1064 - 1070 nmで、7 ns。May vary with wavelength and pulse width.	
<b>物理的特徴</b>	
冷却	対流
開口直径	12 mm
吸収材	Si
寸法	66H x 78W x 66D mm
重量	0.7 kg
<b>注文情報</b>	
IS12L-9S-RSi-INT-D0	203203
IS12L-9S-RSi-IDR-D0	205100
IS12L-9S-RSi-INT-D0	203203

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

## 本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

[gentec-eo.com/ja/contact-us](http://gentec-eo.com/ja/contact-us)で最寄りのセールス担当者をお探してください